

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

やみぞ「現代民家」

グループの名称

やみぞ 現代民家の会

直近採択グループ番号

04-0066-0180

(グループ代表者)

代表者名

前澤 昌弘

代表者印

代表者所属先

株式会社けんちくや前長

代表者所在地

栃木県那須烏山市野上389-9

代表者電話番号

0287-82-3311

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社けんちくや前長

事務局担当者名

豊島 香折

印

事務局郵便番号

321-0634

事務局所在地

栃木県那須烏山市野上389-9

事務局電話番号

0287-82-3311

事務局FAX

0287-82-3473

事務局担当者E-mail

info@maechou.co.jp



B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	申請が未確定(上限150万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	申請が未確定(上限165万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0棟	/			
			m <sup>2</sup>				
		申請が未確定	0棟				
			m <sup>2</sup>				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	各住宅事業者から聞き取りした戸数を優先して振り分ける。グループへの補助対象戸数が申請確定戸数を上回った場合申請0の事業者を優先的に配分の集中を避ける。下回った場合申請確定戸数の割合を考慮し割り振る。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	2戸	交付申請戸数	2戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸	
当初予算	採択床面積	m <sup>2</sup>	交付申請床面積	m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積	m <sup>2</sup>	





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) やみぞ「現代民家」	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) やみぞ 現代民家の会	(結成年) 2015 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0066-0180	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・地域の木工務店等による、地域材で造る住宅の良さを活かすことと、供給対象の地域区分3.4.5における断熱性能等級4以上を満たし、省エネ性の高い住宅を目指す。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・近くの山の木を使い、(八溝材、とちぎ材)、伝統的な木工の「木組み」技術などを取り入れるなど、地域の資源「(職)人、(木)材、知(恵)」を大いに活用する家づくりを行う。 ・「大黒柱」の積極的提案	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・酷暑日を除けば割と南風を取り込む事で涼を得られる地域であるため、風通りの良い開口部を設けるとともに、深い軒や、緑化、その他の日射取得の調整に配慮した設計工夫を盛り込むものとする。 ・室内外における木質化(真壁デザインや、表しの梁桁、面での利用)を積極的にを行い、ぬくもりある空間構成を演出する。	○
④①～③の背景	・地域の工務店がつくる木の家を、長寿命化、高度省エネ化に進化させる。 ・工務店単独では難しい省エネ性を向上させる施工技術を、グループ化による相互支援等により、意欲的に取り組めるようになる。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 構造材は長さ3m、4m、6m、巾120mm×120mm、×150mm、×180mm、×240mm、×300mm、×360mm、以上をグループ規格とし、軸組設計をする。	○
①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達共同化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が作成した「木割り書」をグループ全体で共有。木材の発注、申請事務、配送等に活用する。	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長寿命型、高度省エネ型の家に初めて取り組む工務店への申請、事務サポート、省エネ性向上の技術的指導等。	○
b. ① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵担保責任保険の施工基準に則した、会の設計施工基準を整備する。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 完成時にチェックシートにより、事務局が検査を行う。	
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 高度省エネ型、長寿命型、の掛かり増し費用と、それに対する仕様内容を事務局に提出。 ・書式の共有	
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・特になし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) やみぞ「現代民家」	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) やみぞ 現代民家の会	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0066-0180	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール ■ ない □ ある → 内容:	
①-2	情報サービス機関の活用 ■ ない □ ある → 内容:	
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 ■ ない □ ある → 内容:	
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール □ ない ■ ある → 内容: ・点検あり(1年、10年、20年、30年)	○
②-2	補修の共通ルール ■ ない □ ある → 内容:	
②-3	点検補修実施の確認手法 □ ない ■ ある → 内容: ・各事業者検査後、事務局への報告。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 ■ ない □ ある → 内容:	
③-2	DIY体験会等の実施 ■ ない □ ある → 内容:	
③-3	その他の相談会等の実施 ■ ない □ ある → 内容:	
④	維持管理委員会等の設置 ■ ない □ ある → 内容: ・各施工担当事業者が、維持管理に務める。	
⑤	その他の維持管理の手法 ■ ない □ ある → 内容:	
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール □ ない ■ ある → 内容: ・グループ内で点検業務の引き継ぎを行う。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 □ ない ■ ある → 内容: ・施工グループによる情報共有。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 □ ない ■ ある → 内容: ・本事業で建築したグループ内の現場を未経験工務店に公開。(上棟～断熱施工時) ・事務局による施工グループ技術勉強会等の開催。(本事業で建築した現場を事例として)	○
②-1	品質管理のための共通ルール ■ ない □ ある → 内容:	
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 ■ ない □ ある → 内容:	
③-1	需給計画の策定 □ ない ■ ある → 内容: ・安定的な需要を確保するために、地域へのグループの認知性、社会的信頼性を向上させるため、広報活動を行う。 ①建築中の現場での足場バナー、立て看板の設置。 ②グループホームページ、FBページ等の作成、運営。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 □ ない ■ ある → 内容: ・若手大工の育成。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 □ ない ■ ある → 内容: ・問題点に関しては、今後の課題とし、合理化を進める。	
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 6人 今年度の参加目標人数 2人	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 3人 今年度の参加目標人数 0人	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 □ ない ■ ある → 内容: ・開催日程等、事務局が受講予定者へ通知を行い、参加申し込みをサポートする。	○
c		
①	新たな技術等の導入 □ ない ■ ある → 内容: ・グループ内工務店が取得した大臣認定木質耐力壁等。	
②	新たな技術等の開発 ■ ない □ ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) やみぞ「現代民家」	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) やみぞ 現代民家の会	(結成年) 2015年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0066-0180		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成29年度対応方針】			
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	・主要構造材(柱、梁、桁、土台)の80%以上に地域材を使用すること。(八溝材、とちぎ材の使用量比率は特に定めない。地域材としての使用率は二つを合算して満たすものとする。) ・「間柱、垂木、母屋、棟木、小屋束」を準使用部位に、「床、天井、壁板、窓枠、家具建具、欄板等」を推奨部位とし、地域材の利用促進に努める。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	○
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局にて年間見込み使用量の算出を行い、ストックヤード在庫と照会する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 14枚	○
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数 48坪	○
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 6枚	○
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 10枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・那須烏山の手すき和紙を使った照明、宇都宮の大谷石、葛生の漆喰壁など。	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・農山村地域にみられる無垢の木を現して使用するダイナミックな木組みと木質化デザインを推奨する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・間取りを居間(リビング)に家族が集うような設計プランとし、家族の団欒のある暮らしを提案。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・外部にも積極的に地域材を使い(濡縁、デッキ、面格子、軒天等)、木のあたたかみのある、景色にとけ込むような家づくり。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・座卓を囲む「座」の暮らしの提案。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			
カ. その他			
【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
	東日本大震災の復興に資する取組	・特になし	
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	・特になし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> やみぞ「現代民家」	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 栃木県、茨城県、福島県、埼玉県、群馬県
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> やみぞ 現代民家の会	<small>(結成年)</small> 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0066-0180	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。